

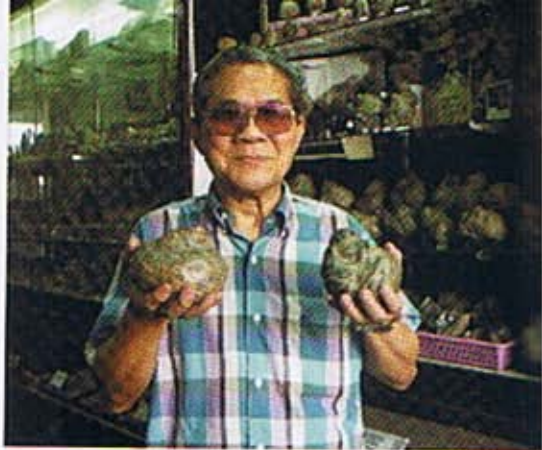
WINDS



July 2002

Your personal copy of the insight
magazine of the JAL Group

JAL GROUP



「タイ・バンコク」 恐竜の糞の 化石はいかが

も う20年も前に話は遡る。鉱石店を営むブーンマンさんはタイの東北地方に出かけていた。趣味の隕石探しのためだ。そこで、ある村の人々から「仏陀の聖なる牛の糞」と呼ばれる不思議な石を買い受ける。彼らはこの石を水に入れ、それにつかることで病気を治してきたという。正体の解明を博物館に依頼したところ、なんと、恐竜の糞の化石だと判明。ブーンマンさんは村に舞い戻り、このユニークな化石がほかに

もないか熱心に探し始める。結果、重さ8キロのものを含む多数が発見された。これらをオランダの科学者が研究、6500万年〜1億9000万年前のものと時代を推定。また肉食と草食の恐竜の糞の違いも分かった。肉食は茶褐色で重量があり、草食は薄茶色で比較的軽いのだ。

映画「ジュラシック・パーク」の公開後、人気が急激に高まり、いまや世界中からメディアやマニアがお店を訪れているそうだ。値段は1グラム15バーツ(約15円)。平均的な大きさの2キロくらいで1万バーツ(約3万円)で、タイ政府と博物館からの証明書も付く。「お客さんは必ず手に取って匂いを嗅いでみるんですよ。でも、もちろん、まったく匂いはありません(笑)」とブーンマンさん。インテリアとして飾る人もいれば、ペーパーウェイトとして使う人もいて、使用方法は千差万別だそうだ。 **W** (梅本昌男)

House of Gems
1218 New Road, Bangkok
TEL & FAX: 66-2-234-6730
E-mail:
nai_boonman@yahoo.com



URL: <http://www.flybywire.co.nz/>
E-mail: fly@flybywire.co.nz

Wellington
TEL: 64-25-300-366,
64-3-442-2116, 64-25-300-474

Queenstown
TEL: 64-3-442-2116, 64-25-300-474

adventure

「ニュージーランド・ウエリントン」 空飛ぶライド

普 段はおとなしくせに、バングンジージャンプだらフティンクだと、スリル満点の遊びを考へ出すのがキウィ(ニュージーランド人)の不思議なところ。そんな中でいま注目を浴びているのが、フライバイワイヤだ。谷に渡したワイヤからロケットのような物が吊り下げられ、それ

に腹ばいになって乗り込む。後部には航空機用エンジンとプロペラが装備されており、目の前のハンドルとアクセルで操縦するのだ。最高速度は170キロにもおよび、これは自分で運転できるアミューズメントものとしては世界最高速度である。ベルトで体をつちり固定し、スタート地点へ別のワイヤで引きずりあげていく。係員の合図とともに、ワイヤを放したら、いよいよライドの始まり。目まいを起こしそうな勢いで谷の底へと滑り降りたと思うと、次の瞬間には反対斜面を空に向けて駆け上がる。巨大な振り子である。タイミングよくハンドルを切り、機体を操る。ぐるぐると円を描いたり、直線のスピード感を楽しんだり。上からワイヤで吊られているので、なんの心配もなく思いきりスリルをエンジョイできるのも人気の理由だ。 **W** (斉藤完治)



Photos by Kanji Saito